



SANDEN

取扱説明書

サンデンショーケース

HOT & COLD

SPAS-G3H532X,G3H522X,G3H521X

重要書類

大切に保管してください。

このたびは、サンデン冷凍機応用製品をお買い上げいただき、ありがとうございました。

ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みいただき、正しくお使いください。

取扱説明書は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。







目次

- 安全上のご注意…………… 1
- 各部の名称…………… 6
- 使用上のご注意…………… 7
- ご使用方法……………12
- 点検とお手入れのしかた……………21
- このようなときには……………22
- 故障と思ったら……………23
- 製品の仕様……………25
- アフターサービスと保証について……………27

サンデン・リテールシステム株式会社

安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
注意事項は、「△警告」、「△注意」に区分していますが、誤った取扱いをした時に、死亡や重傷等の重大な結果に結び付く可能性が大きいものを特に「△警告」の欄にまとめて記載しています。しかし、「△注意」の欄に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 取扱説明書をお読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
- お使いになっている製品を譲渡されたり貸与される時には、新しく所有者となる方が安全な正しい使い方を知るために、この取扱説明書を製品本体の目立つところに添付してください。

文章の横にある    マークは行為の「禁止」    マークは使用者に対する行為の「強制事項」を表わしています。

警告



屋外で使用しないでください。雨水のかかる場所でご使用されますと、漏電・感電の原因になります。



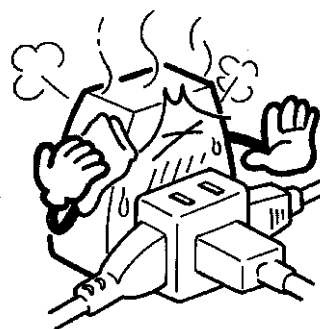
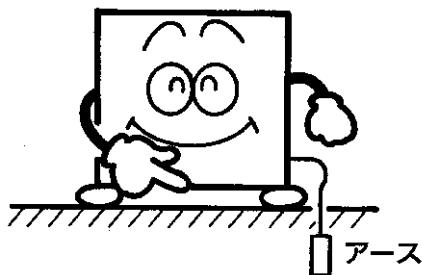
湿気の多い所や、水のかかり易い場所に据付けしないでください。絶縁低下から漏電・感電の原因になります。



アース工事を行なってください。アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線には接続しないでください。アースが不完全な場合は、感電の原因になります。アース工事は、電気工事士の有資格者がD種接地工事をするよう法令で定められています。



電源は専用コンセントを使用し、電源コードは、途中で接続したり、延長コードの使用、タコ足配線をしないでください。感電や発熱・火災の原因になります。

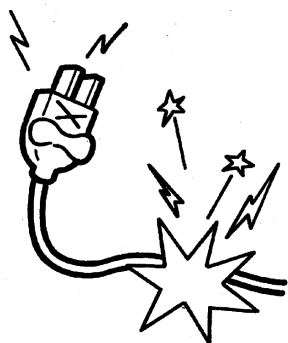


安全上のご注意

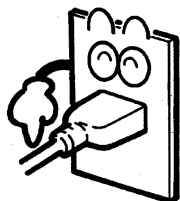
警告



電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、引張ったり、たばねたりしないでください。また重いものを載せたり、挟み込んだりすると、電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



電源プラグは、ほこりが付着してないか定期的に確認し、がたのないように刃の根元まで確実に差込んでください。ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は感電や火災の原因になります。



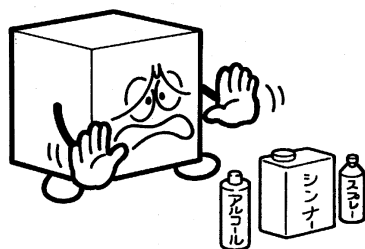
製品に直接水をかけたり、水を使って洗ったりしないでください。ショート、感電の原因になります。



漏電遮断器が作動した場合には、「点検とお手入れのしかた」を参照の上、弊社お客様サービス受付センター、お買い上げ店、または専門業者にご相談ください。無理な電源の復帰を行なうと感電・火災の原因になります。



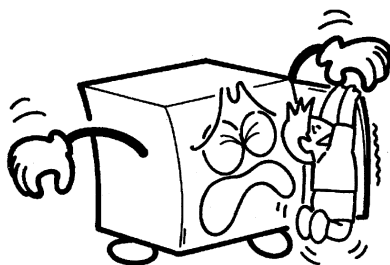
揮発性、引火性のあるものは庫内に入れないでください。爆発や火災の原因になります。



ホットプレート加温中には、手を触れないでください。火傷やケガの原因になります。



扉にぶらさがらないでください。扉の脱落や製品転倒によるケガまたは漏電・感電の原因になります。



安全上のご注意

警告



専門業者以外の方は絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。分解、修理・改造に不備があると異常動作によりケガをしたり、感電・火災等の原因になります。



異常時は運転を停止して電源プラグを抜くか、元電源を切ってください。異常のまま運転を続けると感電、火災等の原因になります。



製品を一時的に使用を中止して保管する場合は、幼児が遊ぶ場所を避け、扉や引戸などを密閉できないようにしてください。幼児が閉じ込められる原因になります。

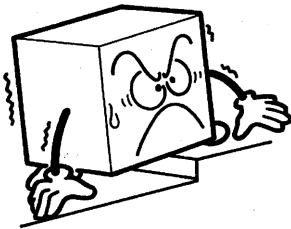


廃棄は専門の業者に依頼してください。放置しますと幼児が閉じ込められるなど事故の原因になります。

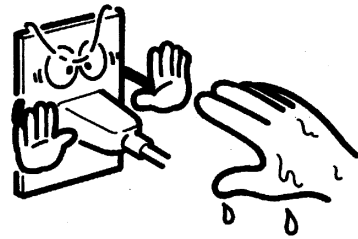
注意



床面は丈夫で平らな所に水平になるように据付けてください。据付けに不備があると水漏れ、転倒・落下によるケガなどの原因になることがあります。



濡れた手で電源プラグ等の電気部品には、触れないでください。また、スイッチ操作をしないでください。感電の原因になることがあります。



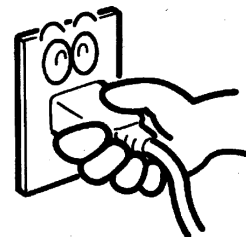
地震等による災害や事故に備えて、アジャストボルト、転倒防止板を使用して据付けてください。



電源プラグを抜くときは、先端のプラグを持って行ってください。コードを引っ張って抜くと芯線の一部が断線して発熱、発火の原因になることがあります。



食品の展示販売用または一時保存用としてご使用ください。目的外の用途でご使用されますと保存品の品質低下などの原因になることがあります。



安全上のご注意

⚠ 注意



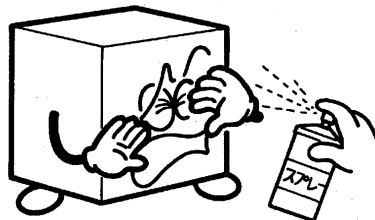
漏電遮断器は定期的に作動確認をしてください。漏電遮断器を故障のまま使用すると、漏電のとき作動せず、感電の原因になることがあります。



可燃性のスプレーを近くで使用したり、可燃物を置かないようにしてください。スイッチの火花などで引火し、発火の原因になることがあります。



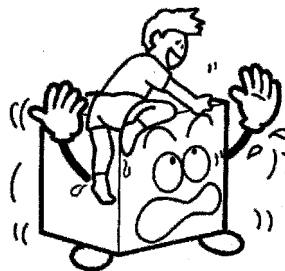
棚には許容質量以上の物を乗せたり、投げ入れたりしないでください。棚の落下によりケガの原因になることがあります。許容質量は製品の仕様欄を参照してください。



製品の上には重量物や水を入れた容器を置かないでください。落下しケガをしたり、こぼれた水で電気部品の絶縁が悪くなり、漏電の原因になることがあります。



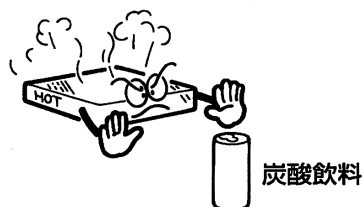
製品の上に乗ったり、ものを載せたりしないでください。転倒破損、落下などによりケガの原因になることがあります。



炭酸飲料はホットプレート部に置かないでください。破裂によるケガの原因になることがあります。



長期間ご使用にならない場合は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。ほこりがたまって発熱、発火の原因になることがあります。



空気の吹出口や吸込口に指や棒などを入れないでください。内部でファンが高速回転していますのでケガの原因になることがあります。

安全上のご注意

⚠ 注意



掃除するときや整備、点検のときは、必ずスイッチを停止にして電源プラグを抜いてください。感電やファンによるケガ、ヒーターによる火傷の原因になることがあります。



掃除のためフィルターを取外すときは、凝縮器フィンに直接手を触れないでください。ケガの原因になることがあります。



棚の取付けは、正しく確実にセットしてください。脱落するとケガの原因になることがあります。



蛍光灯交換時は、電源プラグを抜いてください。感電の原因になることがあります。



製品を移動する時は、転倒に十分気を付けてください。転倒によるケガの原因になることがあります。



製品を移動する時は、電源プラグをコンセントから抜き、電源コードを傷つけないように移動してください。コードの損傷により感電・発火の原因になることがあります。



製品に油脂(食用油等)、あるいは果汁が付いた時は、必ずふき取ってください。また、製品を清掃するときは、中性以外の洗剤・溶剤・みがき粉などを使用しないでください。プラスチックが割れ、部品の落下によるケガの原因になることがあります。



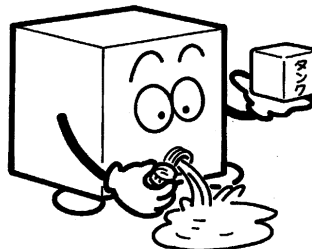
製品を移動する時は、商品および棚板等の部品は取り出してください。落下によるケガの原因になることがあります。



製品を移動する時は、ガラス部分には、力を加えないでください。破損し、ケガの原因になることがあります。

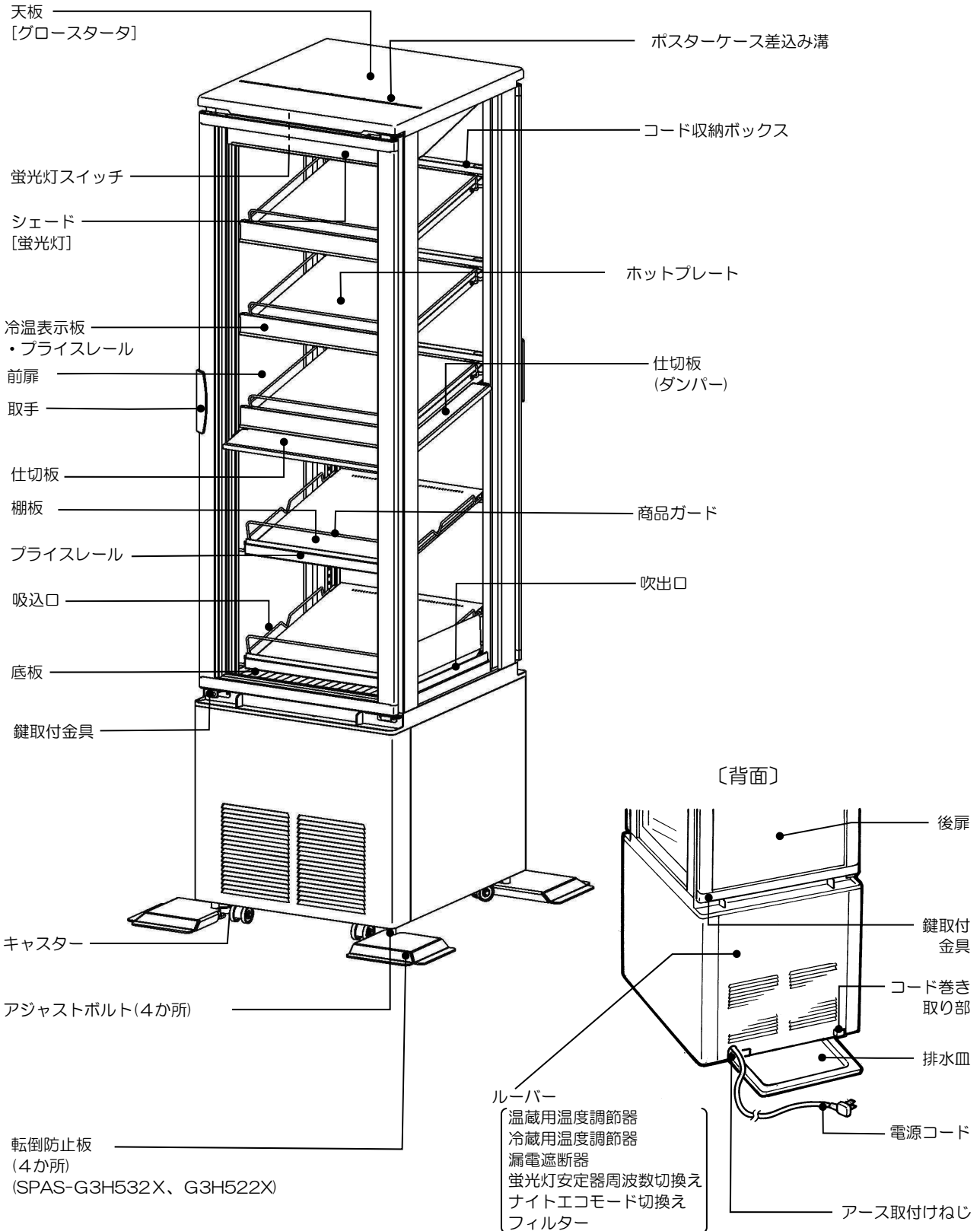


製品を移動する時は、排水を完全に行なってください。また、排水タンク付きの製品は排水タンクも外してください。水漏れや水の飛散から漏電・感電の原因になることがあります。



各部の名称

*SPAS-G3H532X タイプにて説明していま

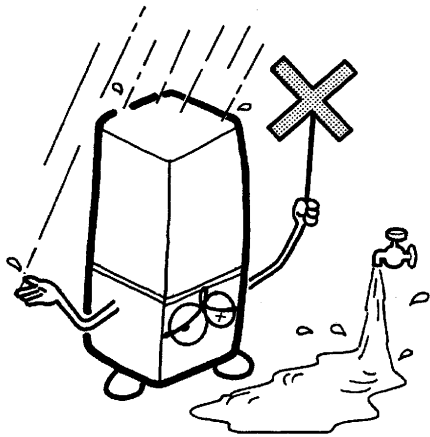


使用上のご注意

水・油脂のかからない所、湿気の少ない所

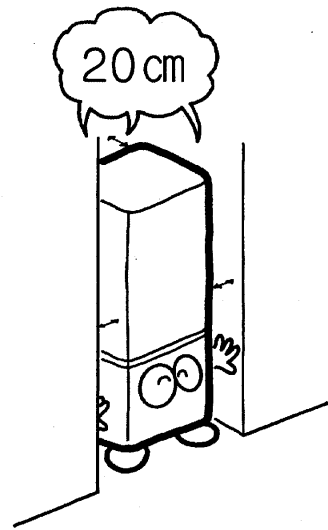
⚠ 警告

- 湿気の多い所や、水のかかり易い場所でご使用されますと、故障・漏電やさびの発生の原因になります。
- 油脂（食用油等）が付き易い場所でご使用されますと、プラスチックの割れ の原因になります。



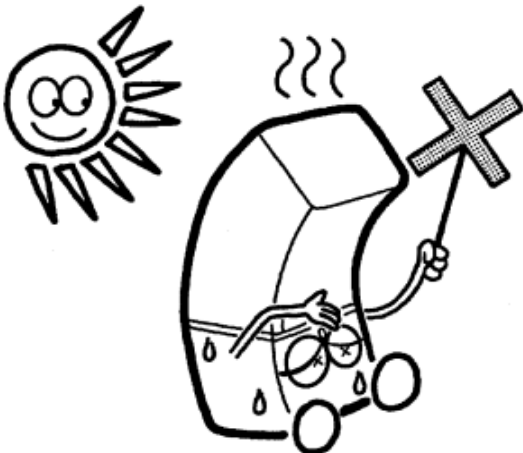
風通しの良い所

- 前後は必ず20cm以上あけてください。風通しが悪いと冷却性能が低下します。



熱気の少ない所

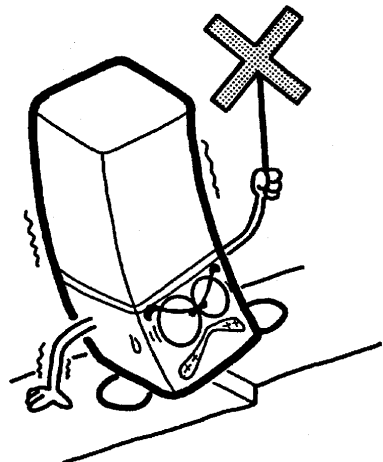
- 直射日光の当たる所や、発熱器具の近くは避けてください。冷却性能が低下します。



床面は丈夫で平らな所

⚠ 注意

- 床面は丈夫で平らな所に据付けてください。床面が不安定ですと、振動・騒音・転倒の原因にもなります。



使用上のご注意

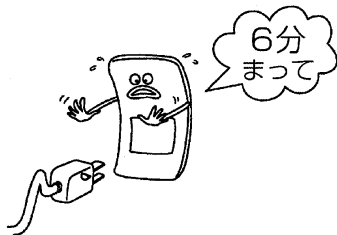
電源について

⚠ 警告

- 電源電圧は必ず100V専用コンセントからお取りください。

電源プラグの差込み

- 電源プラグを抜いてから、再び運転を始めるときは、6分以上たってから差込んでください。
- すぐに差込みますと、圧縮機に無理がかかり故障の原因になります。



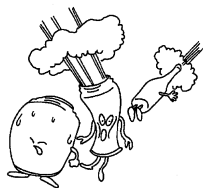
温蔵室について

⚠ 警告

- 加温中はホットプレートの表面が、たいへん熱くなっていますので、絶対に手を触れないでください。

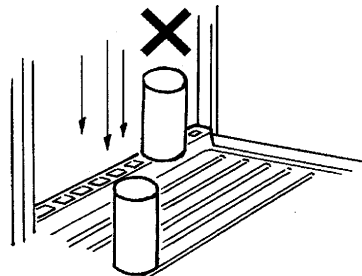
⚠ 注意

- 陳列商品は炭酸飲料を除く缶飲料またはホット用ペットボトル（オレンジ色のキャップの商品）です。
びん類・紙容器の商品、要冷蔵食品、惣菜類および加温食品（弁当・ハンバーガー・加温まんじゅうなど）の陳列は絶対にやめてください。

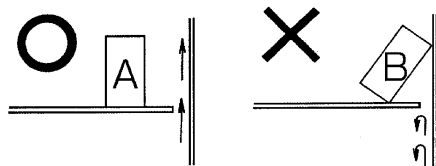


商品の入れかた

- 庫内の冷気の吸込口と吹出口を商品でふさがないようにください。

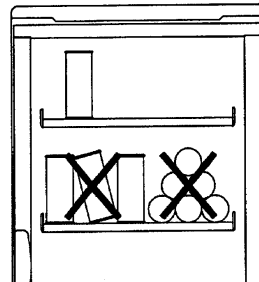


- Aのように、商品は棚板の上に乗せてください。Bのように棚板から商品がはみ出しますと、上段の冷えが悪くなります。



- 注) 紙やストローなどを吸込口および吹出口から落とさないように注意してください。

- ホットプレートに陳列する商品は、必ず立てて入れてください。商品を傾けたり、横に入れたりすると十分温まりません。

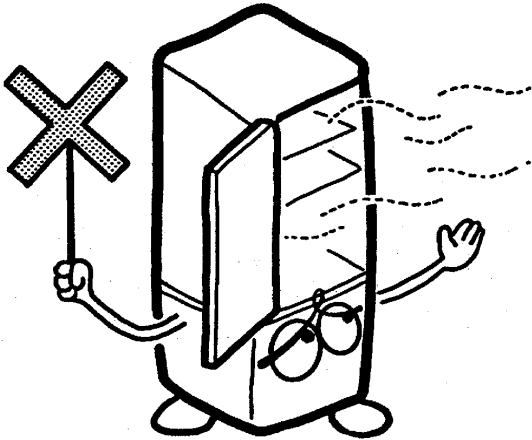


- 商品をよくふいてから入れてください。汚れや水分が付いていますと、ホットプレートに商品のあとが残ります。

使用上のご注意

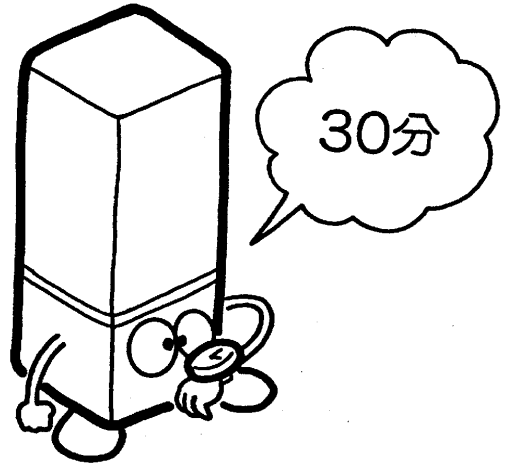
扉の開閉はすばやく確実に

- 冷気の流出を防ぐため、扉はすみやかに閉めてください。節電にもつながります。
- 確実に閉じないと過着霜になり、冷えが悪くなります。



商品を入れるとき

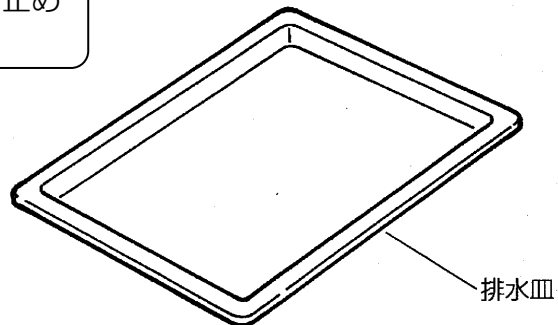
- 据付け時は、約30分間運転し、庫内が冷えてから商品を入れてください。



排水皿

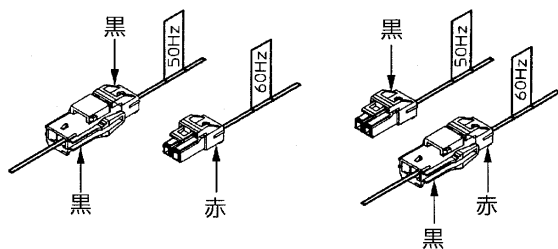
- 庫内の排水は、排水ホースを通して外に排出されます。
- 排水を床に流せない場合は、付属の排水皿をセットして、排水を受けてください。
- 排水皿は奥までしっかり差込んでください。
- 排水皿の水があふれないように1日1回、多湿時には1日2回、水の量を確認し状況に応じて捨ててください。

1日以上不在にするときは、運転を止めるなどの処置をしてください。



使用上のご注意

蛍光灯安定器周波数切換えのお願い



黒-黒の接続を
黒-赤の接続にする

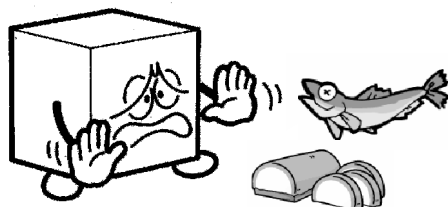
【50Hz 用】 → 【60Hz 用】

⚠ 注意

- 周波数を切換える場合は、電源プラグを抜いてから行なってください。
- 地域により周波数(50Hz・60Hz)が異なりますので、必ず安定器の周波数切換えを確認してください。製品出荷時は50Hzとなっております。
- 周波数切換え用コネクタは、図のように確認または変更をしてください。

貯蔵品は必ず密封して入れてください

- 腐食性ガスを発生する食品は、無包装のまま庫内に入れしないでください。腐食による故障の原因になります。



- 次の食品類は特に強い腐食性ガスを発生させ、故障の原因になります。必ず密封容器に入れるか、食品用ラップフィルムに包んでください。これ以外の食品についても、同様に密封して貯蔵してください。

- ・ 寿司、酢飯、惣菜（特にマヨネーズやドレッシングを使ったもの）
- ・ パン生地など酢酸・イースト菌を含んだ食品
- ・ 納豆、豆腐、おから、あんこなど豆類とその加工品
- ・ ゆで卵、卵焼きなど卵加工品
- ・ 鮮魚、ハム、燻製、練製品、漬物

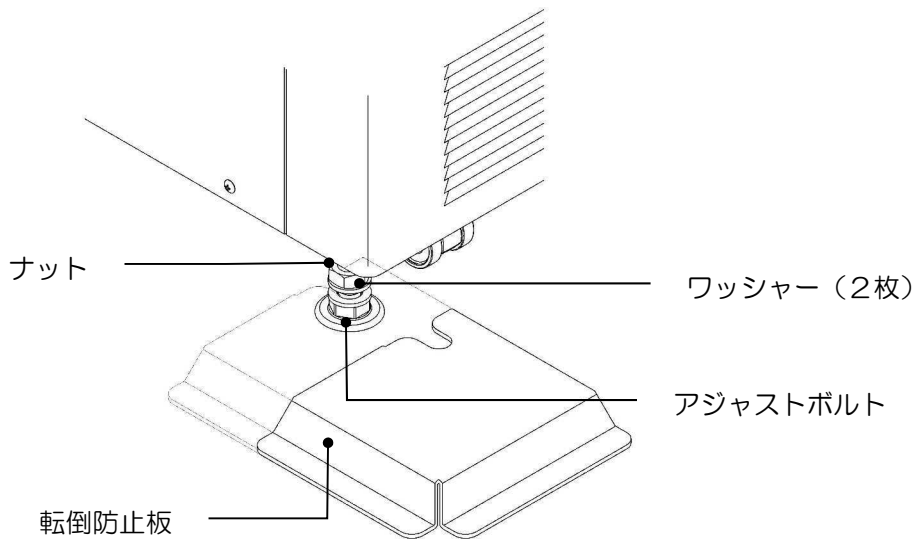
使用上のご注意

設置時に守らなければならないこと
SPAS- G3H532X、G3H522X

⚠ 注意

●製品を設置するときは、次の手順で転倒防止板を使用してください。

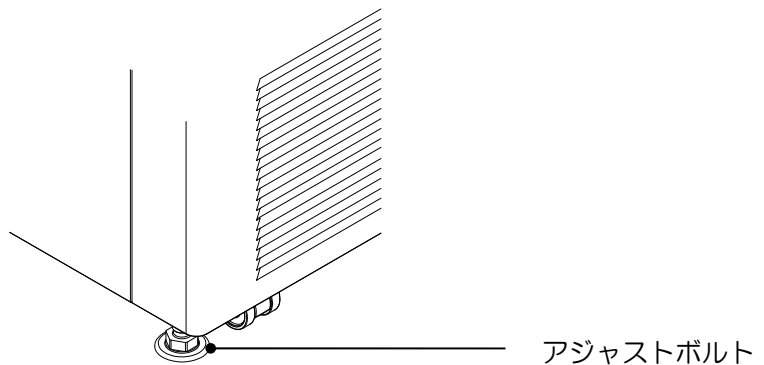
- ① アジャストボルトで製品を水平に設置してください。
- ② ナットを緩め、ワッシャーの間に転倒防止板を挟んで、ナットを締付けてください。
- ③ 転倒防止板は、4か所に取付けてください。



設置時に守らなければならないこと
SPAS- G3H521X

⚠ 注意

●製品を設置するときは、アジャストボルトは4か所で製品を水平に設置してください。



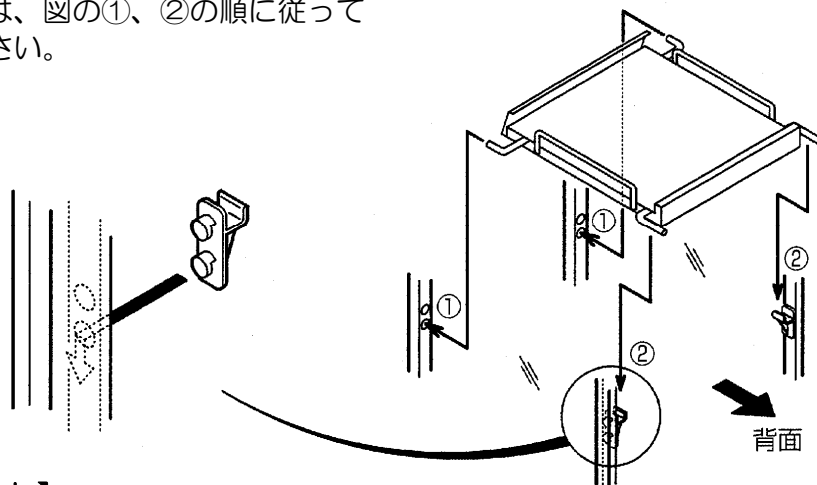
ご使用方法

※取付け場所は「各部の名称」を参照してください。

棚板・ホットプレートの取付け

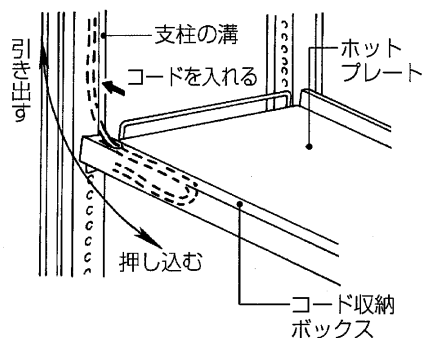
【棚板】

- 商品の大きさに応じて、棚板の位置・傾斜角度を自由に調節してください。
- 棚受けは棚の位置を変えるときに、図のように差込んでください。
- 棚板の取付けは、図の①、②の順に従って行なってください。

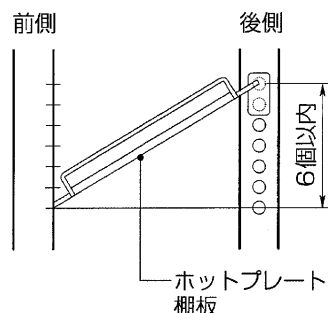


【ホットプレート】

- 棚板と同様に、陳列商品の大きさに応じて、位置・傾斜角度を自由に調節してください。
 - ホットプレートのコードは取付ける位置に応じてコード収納ボックスから引き出したり、または押し込むことにより調節してください。
 - 庫内のコードは支柱の溝に入れてください。
 - 仕切板が差込まれているホットプレートは、仕切板を外してから位置・角度を調節してください。
- ※仕切板の外し方については「仕切板の取付け」を参照してください。



- 傾斜させてご使用になる場合は、必ず前後の穴位置差を6個以内でご使用ください。それ以上傾斜させますと、棚板の脱落の原因となります。
- ホットプレートのコードを引き出した際に、赤い目印が出てきた場合はそれ以上コードを引っ張らないでください。
- 1L以上のペットボトル商品を陳列する場合は、ホットプレート・棚板を傾斜させずに（水平で）ご使用ください。商品転倒の原因となります。
- ホットプレート・棚は、傾斜させることにより、商品をスライドさせることができます。商品の滑りが悪くなってきた場合は柔らかな布で表面を清掃してください。



ご使用方法

商品ガード・商品仕切りの取付け

△注意

- ホットプレート・棚板を傾斜させてご使用になる場合は、必ず商品ガードを取付けてから商品を陳列してください。(出荷時にはホットプレート・棚板共に傾斜設定となっています。)

【商品ガード】

- 図のように、商品ガードの先端をホットプレートまたは、棚板の穴に確実に差込んでください。

(商品ガードの先端は左右それぞれ2つの穴に通します。)

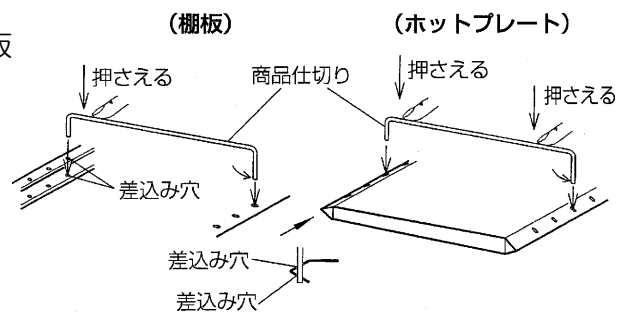
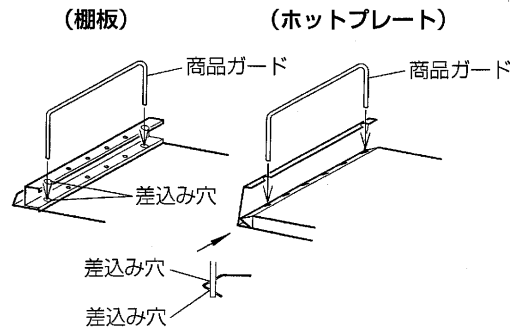
- ※ホットプレート・棚板を水平設定にてご使用になる場合は、商品ガードの取付けは必要ありません。

【商品仕切り】

- 図のように、陳列商品に合わせて商品仕切りの先端をホットプレートまたは、棚板の穴に確実に差込んでください。

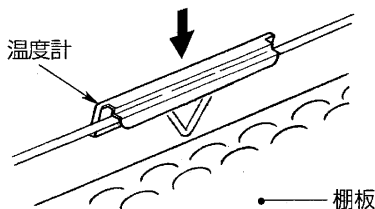
(商品仕切り先端は、前側：2つの穴、後側はホットプレート：2つの穴、棚板：1つの穴に通します。)

- 商品仕切りは先端を1つの穴に差込んだ後、指で軽く押さえつけることにより、容易に2つ目の穴に入れることができます



温度計の取付け

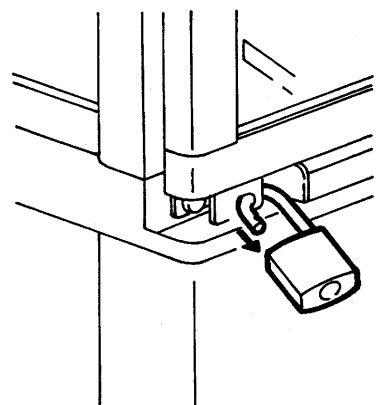
- 温度計は下図のように、冷蔵の棚板に取付けてください。



- 付属の温度計は冷蔵用です。温蔵室でご使用されると、破裂の原因になります。ホットプレートへの取付けは、絶対にやめてください。

施錠のしかた

- 図のように市販の南京錠がかけられますので必要に応じて、施錠してください。



ご使用方法

庫内温度の調節

【冷蔵】

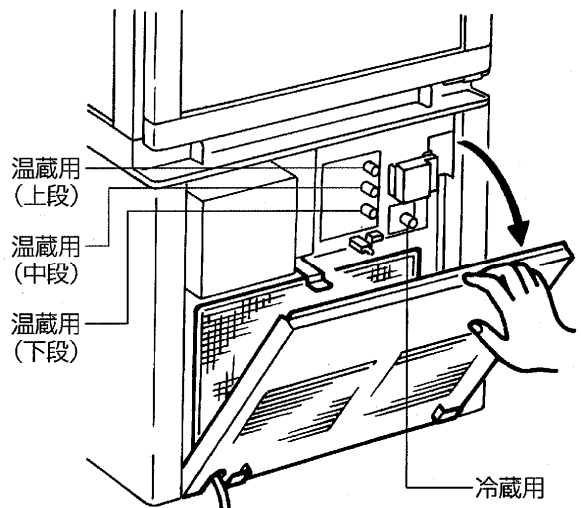
- 製品出荷時に”3.5~4.5”にセットしてありますので、冷蔵と温蔵の併用状態または、冷蔵状態共に、通常はつまみを回さずにご使用ください。
- 冷過ぎのときは弱冷（1）の方向へ回してください。
- 冷えが弱いときは強冷（5）の方向へ回してください。

【温蔵】

- 製品出荷時にはホット用ペットボトルの適温にセットしてあります。
- 缶飲料を陳列する場合は下表を参考にして、温蔵用温度調節のつまみを調節してください。
- それぞれのホットプレートにはそれぞれの温蔵用温度調節器があります。陳列商品に応じて温度調節器のつまみを調節してください。
- あつくする時は（6）の方向へぬるくする時は（1）の方向へ回してください。但し、回す範囲は
ペットボトルは（3）～（6）
缶飲料は（4）～（6）
の範囲内で行なってください。

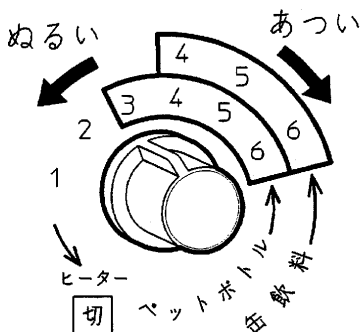
強冷のままでご使用の場合、商品が凍結しビンが割れ、ケガの原因になることがありますので、短時間で適冷にもどしてください。

温度調節器



*SPAS-H532XT タイプにて説明しています。

注) 仕切板の差込んであるホットプレートの商品は、使用条件によっては目安温度と異なる場合がありますので、つまみを調節してご使用ください。



温蔵用温度調節器

温蔵用温度調節器設定目安		
つまみ位置	HOTPET	缶
3	52℃	—
4	55℃	52℃
5	58℃	55℃
6	61℃	58℃

△注意

- ペットボトルは、容器で感じる温度よりも中身の温度は熱くなっています。温蔵用温度調節器の設定は十分に注意して行ってください。

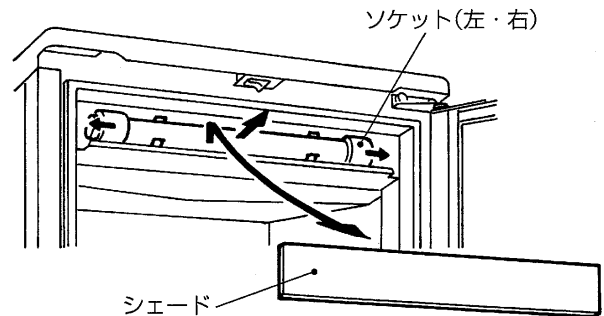
ご使用方法

蛍光灯・グロースタートの取替えかた

⚠注意

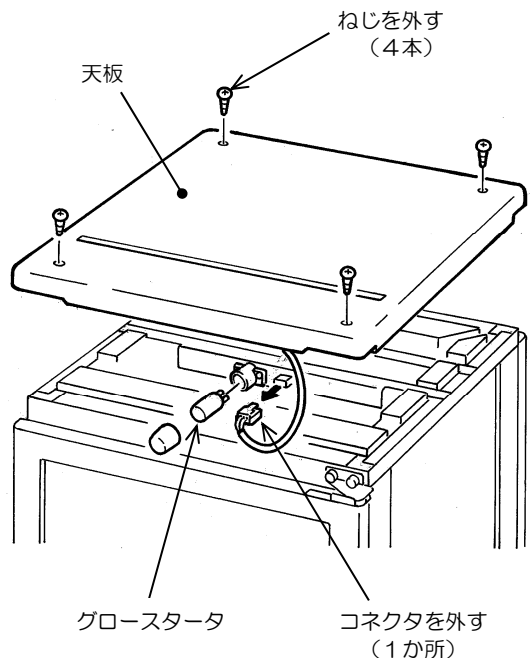
●蛍光灯が暗くなったり、点灯しなくなったりした場合、市販されている蛍光灯をお買い求めいただき、次の手順で交換してください。

- ①電源プラグを抜いてください。
- ②シェードの両端下部を押し上げるようにして、シェードを外してください。
- ③蛍光灯を手前に引き出してください。
- ④ソケットから蛍光灯を外し、交換してください。



●グロースタートが切れたときには、グロースタートを交換してください。

- ①電源プラグを抜いてください。
- ②天板のねじ4本を外してください。
- ③天板を持ち上げて、コネクタを外してください。(1か所)
- ④グロースタートを回して外し、交換してください。



※取付けは取外しのときと逆の手順で行ってください。

※天板の取外し・取付けの際に、ドアスイッチのレバーを曲げないようにしてください。

●蛍光灯・グロースタートの形式は「製品の仕様」を参照してください。

ご使用方法

冷蔵と温蔵の切換えかた

- 本製品は冷蔵と温蔵仕様の併用、または冷蔵仕様の2通りの使いかたが可能です。製品出荷時は冷蔵と温蔵の併用状態になっています。季節およびご希望に合わせて「冷蔵」「温蔵」を使い分けてください。

⚠注意

【冷蔵と温蔵】

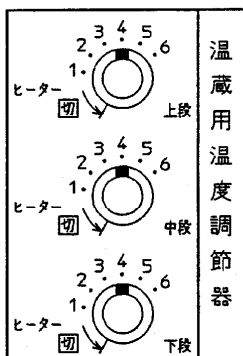
- ①電源プラグを抜いてください。
- ②ルーバーを外してください。
- ③ホットプレートの温蔵用温度調節器を「切」から必要な設定値まで、回してください。
(温蔵としてご使用になるホットプレートの調節器のみを操作してください。)
- ④ルーバーを元の位置に固定してください。
- ⑤仕切板の位置をご確認ください。
位置の確認・変更方向については「仕切板の取付け」を参照してください。
- ⑥仕切板のダンパー(左右2か所)を閉じ、風回路を遮断してください。
- ⑦冷温表示板を外し、「あったか〜い」の表示となるように差込みなおしてください。
- ⑧電源プラグを差込めば、冷蔵と温蔵の併用運転が開始されます。

⚠注意

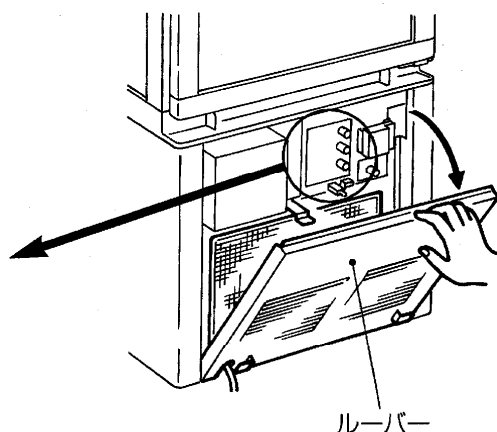
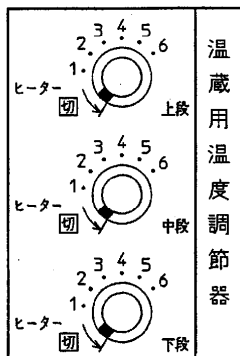
【冷蔵】

- ①電源プラグを抜いてください。
- ②ルーバーを外してください。
- ③ホットプレートの温蔵用温度調節器を「カチッ!」と音がするまで左方向に回して「切」にしてください。(全段)
- ④ルーバーを元の位置に固定してください。
- ⑤仕切板のダンパー(左右2か所)を開き、冷風の通路を開けてください。
- ⑥冷温表示板を外し、「つめた〜い」の表示となるように差込みなおしてください。
- ⑦庫内を十分に換気した後に、電源プラグを差込んでください。
冷蔵運転が開始されます。

(冷蔵と温蔵の場合)



(冷蔵の場合)



*SPAS-H532XT タイプにて説明しています。

※温蔵から冷蔵に切換える場合は、扉を開けて庫内を十分に換気してください。

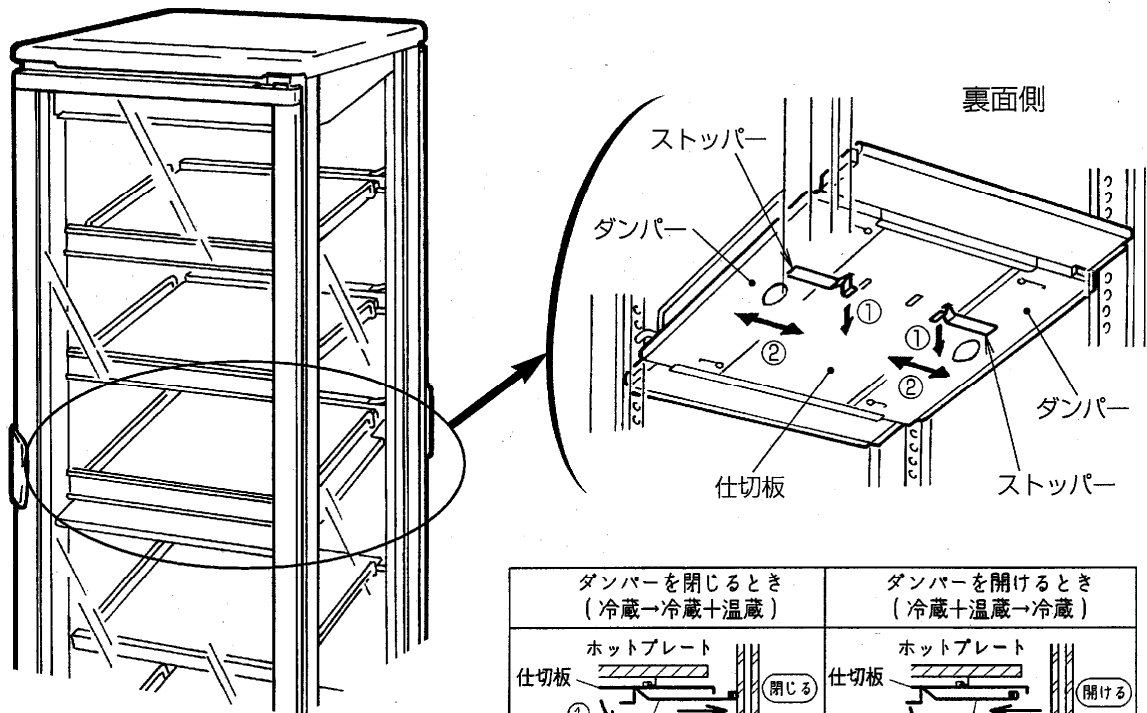
ご使用方法

ダンパー操作

【ダンパーの操作方法】

ダンパーを開閉する場合は、次の手順で操作してください。

- ① ストッパーを軽く下に押し下げてください。
 - ② そのままダンパーを横方向にスライドさせてください。
- ダンパーの穴に指を引掛けて操作すると、比較的容易にスライドさせることができます。
 - ダンパーを閉じる場合は、逆の操作を行なってください。



【操作上のご注意】

⚠ 警告

- ダンパー操作時にはホットプレートに手を触れないでください。

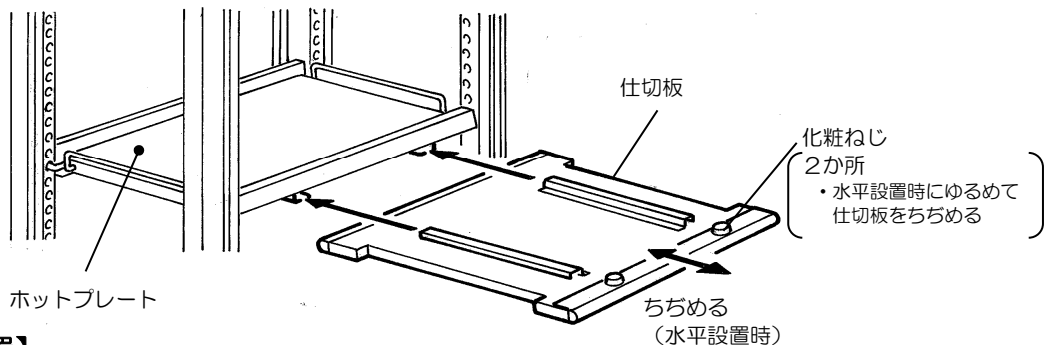
⚠ 注意

- 温蔵から冷蔵に切替える場合
電源プラグを抜き、扉を開けて庫内を十分に換気してから、ダンパーを開け、温蔵用温度調節器を切にして、再び電源プラグを差込んでください。
この場合、温まった商品が冷えるまで時間がかかります。
また、十分な換気を行ないませんと、圧縮機に無理がかかり故障の原因にもなります。
- 冷蔵から温蔵に切替える場合
電源プラグを抜き、ダンパーおよび温蔵用温度調節器の設定を行ってから、再び電源プラグを差込んでください。
この場合、冷えた商品が温まるまで時間がかかります。

ご使用方法

仕切板の取付け

- 仕切板の取付け位置を変えることにより4通りの冷温切換えができます。
製品出荷時はホットプレートの上段・中段・下段のすべてが温蔵となっています。
(下段に仕切板が取付けられています。)
- 仕切板はホットプレートの裏面に、図のようにスライドさせて差込まれています。
取り外しは、背面側から引き抜くことによりスライドして外れます。
- 仕切板はダンパーが閉じた状態(温蔵で使用している状態)では、取外すことができません。必ず、ダンパーは開けた状態で取り外してください。

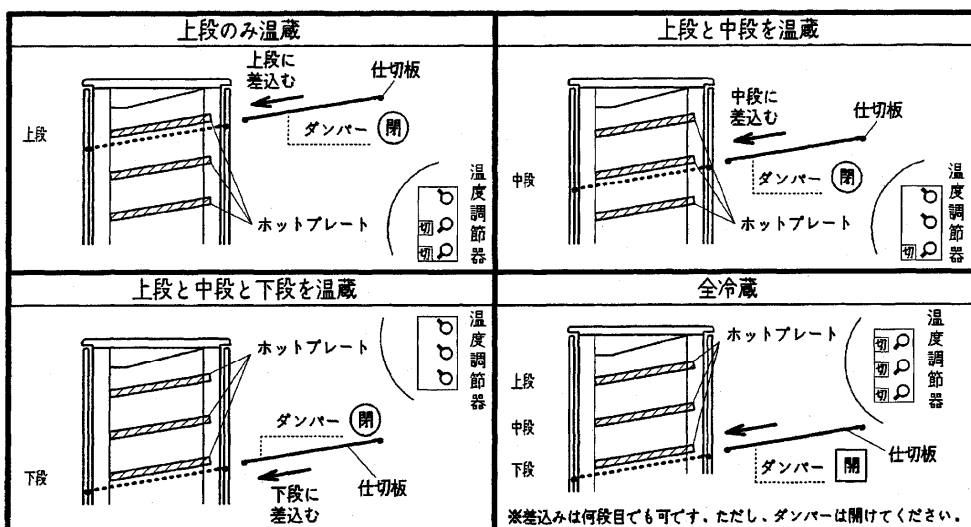


【水平設置】

- 「棚板・ホットプレートの取付け」に従って、棚板・ホットプレートの角度を調節することにより、水平設置にてご使用いただけます。
その際、仕切板が後扉に強く当たらないように、仕切板の化粧ねじ(2か所)をゆるめて仕切板をちぢめてください。

【4通りの冷温切換え】 SPAS-G3H532X

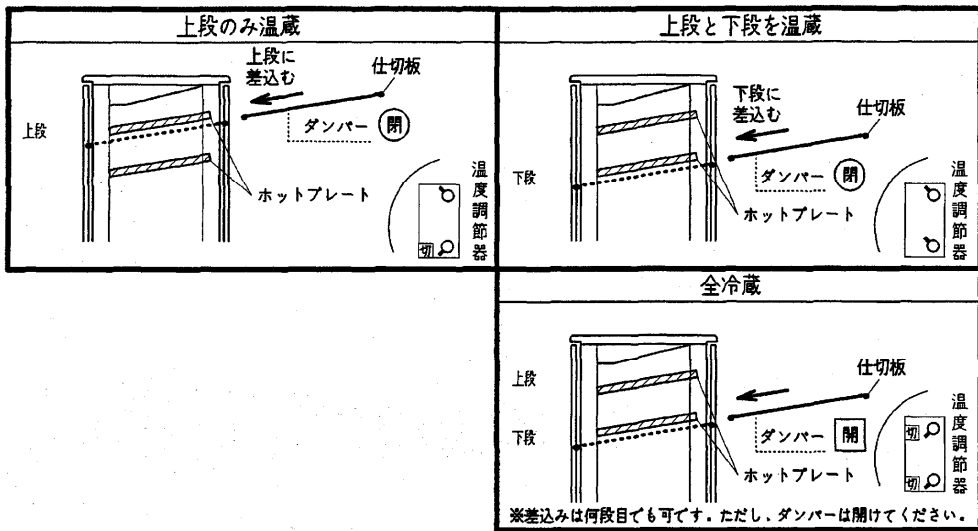
- 4通りの冷温切換えには、下図の通り仕切板の位置変更とダンパーの開閉および、温度調節器の設定を行ないます。



ご使用方法

【3通りの冷温切換え】 SPAS-G3H522X、G3H521X

- 3通りの冷温切換えには、下図の通り仕切板の位置変更とダンパーの開閉および、温度調節器の設定を行ないます。



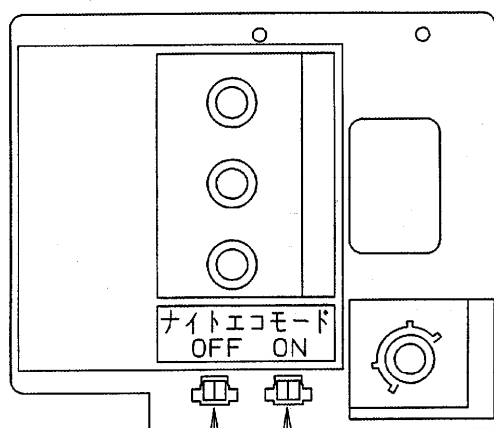
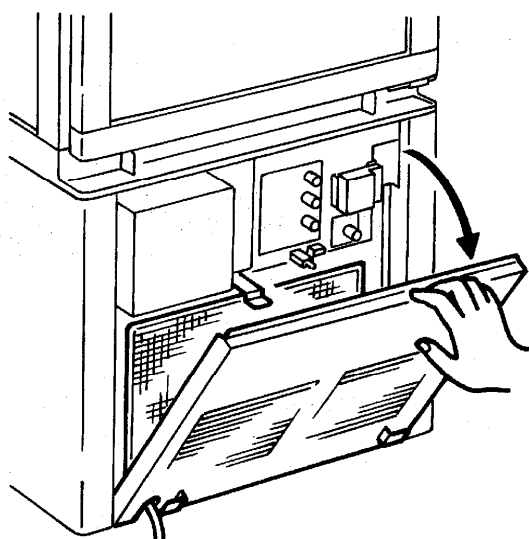
ご使用方法

ナイトエコモードについて

- 本製品には、ナイトエコモード機能がついています。
ナイトエコモードとは、夜間等に冷凍機の運転率を下げることで電気代を節約できる省エネ機能です。
- ナイトエコモード機能を使用するには、ナイトエコモード切換え用コネクタを「OFF」の接続から「ON」の接続に変更し、蛍光灯スイッチを「OFF」にすることで、ナイトエコモード運転に入ります。

⚠注意

- ナイトエコモードの切換えは、電源コードを抜いてから行なってください。
- 清涼飲料（缶、PET等）以外の商品で、劣化の恐れのある商品を陳列した場合は、ナイトエコモードに切替えないでください。
※ナイトエコモード運転中は、商品温度が10℃を超える場合があります。



ナイトエコモード切換用コネクタ

- 〔ナイトエコモード ON:白-白接続〕
 - 〔ナイトエコモード OFF:白-青接続〕
- ※出荷時は「OFF」設定になっています。

価格の表示について

- 各棚の前面にプライス（価格）カードが取付けられます。

点検とお手入れのしかた

機械を長持ちさせ、いつまでもスムーズに働かせるために、日常のお手入れを心がけてください。

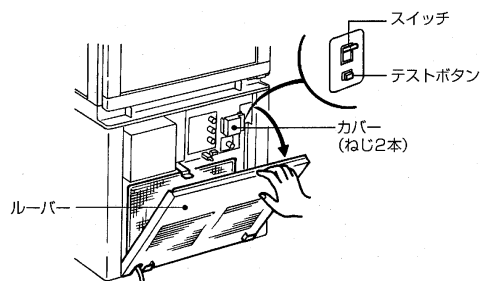
※取付け場所は「各部の名称」を参照してください。

漏電遮断器について

⚠注意

【作動テスト】

- 製品設置時および月に1回は運転中に作動テストを行なってください。
- ①ルーバーを外してください。
- ②カバーを外してください。
- ③テストボタンを押してください。
→スイッチが「切」に変わり、製品の運転が止まれば正常です。
- ④6分後、スイッチを「入」に戻してください。
→製品の運転が始まれば正常です。
- ⑤カバー、ルーバーを元の位置に固定してください。



⚠警告

【使用中に作動した場合】

(スイッチが「切」になる)

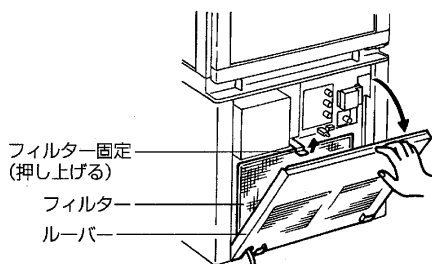
- ①電源プラグを抜いてください。
 - ②スイッチを「入」にしてください。
 - ③6分後、再び電源プラグを差込んでください。
 - ④それでもスイッチが「切」になる場合は、製品の漏電です。
- 電源プラグを抜き、弊社お客様サービス受付センター、またはお買い上げ店にご連絡ください。

製品の漏電以外にも、雷などの外部要因により誤作動する場合がありますが、これは故障ではありません。
この場合はスイッチを「入」にしてください。再び正常運転します。

フィルターの清掃

⚠注意

- フィルターを取外すときは、凝縮器フィンに直接手を触れないでください。
- 凝縮器は庫内の熱を奪って放出するもので、フィルターが汚れていると冷えが悪くなり、電気代が増える原因になります。
- 週に1回は付着したほこりを掃除機やブラシなどで取除いてください。
- また、ルーバーの前に商品などを置かないでください。

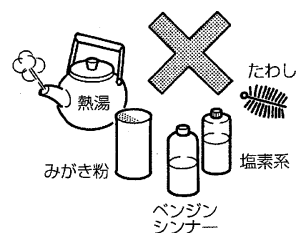


本体の清掃

- 製品の油脂（食用油等）がついたときは、必ずふき取ってください。
 - 表面の汚れが落ちにくいときは、うすめた中性洗剤と柔らかな布で清掃し、よくふき取ってください。
- 注) 油脂(食用油等)や中性以外の洗剤・溶剤・みがき粉などは製品を傷めます。特に塩素系成分を含んだ洗剤・漂白剤・殺菌剤は絶対に使用しないでください。(プラスチックの割れの原因になります。)

⚠警告

- なお、製品に直接水をかけないでください。故障の原因となります。



このようなときには

長期間の運転休止

⚠ 警告

- 商品を全部取出し、電源プラグを抜いてください。
- 庫内は清掃し、水気をよくふき取り、扉を開放して庫内を乾燥させてください。
- 幼児が遊ぶ可能性のある所には置かないでください。
- 直射日光の当たる所や湿気の多い所には保管しないでください。

製品の処分

⚠ 警告

- 使用していない製品に幼児が閉じ込められると危険です。必ずちょうつがいと鍵部をこわして、木片等を扉と本体の間に張付け、密閉できないように処置してください。
- 幼児が遊ぶ可能性のある場所には放置しないよう、特にご注意ください。

故障と思ったら

⚠ 警告

故障と思われることがありましたら、修理を依頼される前に次のことをお調べください。

それでも正しく運転しないときは、電源プラグを抜き、商品の溶解・腐敗防止のため、商品を別のケースに移すなどの処理をした上で、弊社お客様サービス受付センター、またはお買い上げ店にご連絡ください。

症 状	点 検 項 目	処 置
運転しない	<ul style="list-style-type: none">● 停電ではありませんか。● 電源プラグが外れていませんか。● 電源ヒューズやブレーカーが切れていませんか。● 漏電遮断器のスイッチが「切」になっていませんか。	<ul style="list-style-type: none">● 電源プラグをコンセントに確実に差込んでください。● 電源プラグを抜いてから、ブレーカー等をセットし直してください。● 「点検とお手入れのしかた」に従い、操作してください。
よく冷えない	<ul style="list-style-type: none">● 設置環境は適切ですか。● 扉が開いたままになっていませんか。● フィルターが目詰まりしていませんか。● 温度調節器が「弱冷」になっていませんか。● ダンパー操作は間違っていますか。● 冷蔵と温蔵の切り替えは間違っていますか。● ナイトエコモード運転になっていませんか。	<ul style="list-style-type: none">● 「使用上のご注意」に従い、設置環境を見直してください。● 扉の開閉は、すみやかに確実に行ってください。● 「点検とお手入れのしかた」に従い、フィルターを清掃してください。● 「ご使用方法」に従い、庫内温度の調節をしてください。● 「ご使用方法」に従い、ダンパーを操作してください。● 「ご使用方法」に従い、温度調節器を確実に操作してください。● 「ご使用方法」に従い、正しくナイトエコモードをご使用ください。
よく温まらない	<ul style="list-style-type: none">● 商品が傾いていたり、横になっていませんか。● ダンパー操作は間違っていますか。● 温蔵用温度調節器の設定は適切ですか。● 仕切板の取り付け位置は間違っていますか。● 同一の棚に異種容器を混載していませんか。	<ul style="list-style-type: none">● 「使用上のご注意」に従い、商品を陳列してください。● 「ご使用方法」に従い、ダンパーを操作してください。● 「ご使用方法」に従い、温蔵用温度調節器を正しく調節してください。● 「ご使用方法」に従い、仕切板の取り付けを見直してください。● 同種容器を陳列するように並べ直してください。

故障と思ったら

症 状	点 検 項 目	処 置
音がうるさい	<ul style="list-style-type: none"> ●床がしっかりしていますか。 ●ケースが、がたついていませんか。 ●ケースの背面が壁などに当たっていませんか。 ●ケースの後ろに容器などが落ちていませんか。 	<ul style="list-style-type: none"> ●「使用上のご注意」に従い、丈夫で平らな所に据付けてください。 ●「使用上のご注意」に従い、壁に当たらないようにしてください。 ●後ろに落ちている容器等を取り除いてください。
蛍光灯がつかない	<ul style="list-style-type: none"> ●蛍光灯スイッチがOFFになっていませんか。 ●蛍光灯が、ソケットにしっかり固定されていますか。 ●蛍光灯が切れていませんか。 ●グロースタータが、ソケットにしっかり固定されていますか。 ●グロースタータが切れていませんか。 	<ul style="list-style-type: none"> ●スイッチをもう一度操作し直してください。 ●「ご使用方法」に従い、蛍光灯をしっかりと固定し直してください。 ●「ご使用方法」に従い、蛍光灯を交換してください。 ●「ご使用方法」に従い、グロースタータをしっかりと固定し直してください。 ●「ご使用方法」に従い、グロースタータを交換してください。

- 運転開始後しばらくの間、圧縮機からやや大きめの音がすることがありますが、冷却とともに静かになります。
- 冷却運転時、ゴォーゴォーというような音や水の流れるような音がする場合がありますが、冷却用のガスが流れる音ですので故障ではありません。

※[警告、注意]の表示板について

△警告、△注意 のついている表示板は、常に正しく読めるように清掃や張りかえをしてください。

交換用表示板は、弊社お客様サービス受付センター、またはお買い上げ店にご連絡ください。

製品の仕様

形 式		SPAS-G3H532X	SPAS-G3H522X	SPAS-G3H521X
有効内容積 (L)		167 (内温蔵 91)	171 (内温蔵 62)	137 (内温蔵 61)
性 能	加温性能	外気温 15℃、適温設定時において 前面適温 (55℃±4℃)、後面弱温		
	冷却性能	外気温 30℃、無負荷、直射日光を受けない状態において 庫内空気温度 0~10℃		
外形寸法 (mm)	幅	500 (743 転倒防止板含む)	500 (743 転倒防止板含む)	500
	奥行	600 (795 転倒防止板含む)	600 (795 転倒防止板含む)	600
	高さ	1845	1845	1615
内箱寸法 (mm)	幅	452	452	452
	奥行	517	517	517
	高さ	1207	1207	977
製品質量 (kg)		100	99	91
扉		前面蝶番式 1 枚扉、複層ガラス製 後面蝶番式 1 枚扉、ステンレスミラー製		
照 明		蛍光灯 10W (FL10) グロースタータ FG-7P		
電 源		100V 50/60Hz		
消費電力 (W)	冷却	250/277	256/274	221/242
	加温	330	220	220
圧 縮 機		全密閉式 200W	全密閉式 200W	全密閉式 180W
冷 媒		R134a		
付 属 品		商品ガード (5 本) 商品仕切り (23 本) 温度計、排水皿 ポスターケース 転倒防止板	商品ガード (5 本) 商品仕切り (22 本) 温度計、排水皿 ポスターケース 転倒防止板	商品ガード (4 本) 商品仕切り (18 本) 温度計、排水皿 ポスターケース
貯 蔵 量	ホットプレート部	350mL ペットボトル(角 60) 30 本×3 段 350mL ペットボトル(丸 66) 25 本×3 段 250mL 缶 42 本×3 段	350mL ペットボトル(角 60) 30 本×2 段 350mL ペットボトル(丸 66) 25 本×2 段 250mL 缶 42 本×2 段	350mL ペットボトル(角 60) 30 本×2 段 350mL ペットボトル(丸 66) 25 本×2 段 250mL 缶 42 本×2 段
	棚 板 部	500mL ペットボトル 30 本×2 段 250mL 缶 42 本×2 段	500mL ペットボトル 30 本×3 段 250mL 缶 42 本×3 段	500mL ペットボトル 30 本×2 段 250mL 缶 42 本×2 段
そ の 他		鍵取付け可能、漏電遮断器付き、ナイトエコモード機能付き、 各段温度調節可能 (ホットプレート)、プライスレール、逆扉現地変更可能		
別 売 品		PP ボード、架台露受け皿、強制蒸発キット		PP ボード、架台露受け皿 強制蒸発キット 転倒防止板
棚許容質量 (kg)		25		
ホットプレート許容質量 (kg)		25		

MEMO

アフターサービスと保証（無料修理）について

●故障が起きたときは、弊社お客様サービス受付センター、またはお買い上げ店にご遠慮なくお申し付けください。

その際はお電話で次のことをはっきりと連絡されるよう、お願い致します。

- ①機械の種類と形式名（保証書に記入してあります。）
- ②不具合の内容（できるだけ詳しく）
- ③設置の場所（住所と電話番号）
- ④管理責任者名

●保証については、保証書に記載している期間は無料で修理致しますが、特別な場合は弊社の修理料金規定に基づいて、実費を頂くこととなります。詳しくは保証書の無料修理規定をご覧ください。

なお、サービスマンが訪問した際は、必ず保証書を提示してください。

サービス記録

年	月	日	処 置 内 容	取替え部品	担当者



古紙パルプ配合率50%再生紙を使用